



脳卒中アプローチの“困った”を一発で解決する講座

機能障害に対するアプローチの選択を間違えないために

嚥下障害・脳卒中疲労・排泄障害 **編**

講座コードR-333

日時：2026年3月8日(日) 10:00～16:00

場所：インターネット生中継セミナー

講師：源間 隆雄 先生(札幌麻生脳神経外科病院) 久松 正樹 先生(中村記念南病院)

対象：PT・OT・ST・看護師(左記以外でも受講可)

受講料：会員 9,800 円(税込) 一般 12,800 円(税込)

2週間見逃し
受講期間あり



今、会員になると
年会費 4,900 円が無料
実質 7,900 円割引

※永久保存版
PDF スライド付



「やる気がない」「ただの関節の痛み」「多少の誤嚥は仕方ない」
そう思い込んでいると患者さんを悪くするばかりですよ

脳卒中の患者さんを診ていて「ウーン」と思わず悩む症状って多いはず。でも、いざアプローチしてみようと思っても「ベストな方法はどれ？」と迷うことはないですか？この新講座では、ベテラン講師が最新エビデンスとアセスメント結果から、個々の障害にあった“BESTアプローチ”を選択して、実践するためのポイントを徹底解説。脳卒中後に生じる“疲労”“中枢性疼痛”“嚥下障害”に着目し、見逃されがちな症状の本質を理解するための評価とアプローチを解説。活動量・疼痛管理・栄養・呼吸・口腔ケアまで、チームでつなぐ包括的な支援のコツを現場目線でお伝えします。

「疲れや痛みは本人のせい？」では見落とす！ 脳卒中後の疲労・疼痛・嚥下障害に向き合う新常識

Lesson 1 寝ても疲れが取れない…それ、脳卒中疲労かも？ 脳卒中後疲労 (PSF) の正体と評価のポイント

- “あの患者さん離床のやる気がない…”を主観で終わらせない評価法
脳卒中疲労とうつ・睡眠障害の関係性
- 脳卒中疲労を“甘え”と誤解しないための、
患者・家族・多職種への説明の工夫

Lesson 2 離床が続かない…疲労にどう向き合う？ 脳卒中疲労への多角的アプローチと生活支援

- チームで支える“疲れと付き合う”
離床戦略～活動量・負荷・環境調整のコツ～
- PSF に対するアプローチの具体策！
疲労日誌・ペーシング・エネルギー保存の実践



Lesson 3 触れるだけで痛い…それって中枢性疼痛？ 視床痛・CPSPの評価と治療戦略

- 痛みを“見える化”する評価のコツ！ DN4・LANSS の使い方
- 灼熱感・冷感・アロディニア…



“異常な痛み”に対する治療戦略

Lesson 4 薬も効かない…この痛みはどう向き合う？ 中枢性疼痛への薬物・非薬物アプローチの実践

- 中枢性疼痛に対する三環系抗うつ薬・
抗てんかん薬・オピオイドの使い分け
- 薬に頼らない！ TENS・ミラーセラピー・心理的支援によるアプローチ



Lesson 5 誤嚥性肺炎による悪化を回避！ 脳卒中による嚥下障害の見逃しと評価の落とし穴

- 偽性球麻痺・球麻痺・
高次脳機能障害との関連
- VE・VFの使い分けと
ベッドサイドでできる嚥下評価のコツ



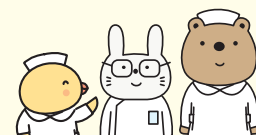
Lesson 6 何から始めればいい？ 嚥下障害への段階的アプローチと訓練の選び方

- 嚥下アプローチは臨床でこう動く
～間接訓練・直接訓練・代償法の組み立て方～
- チームで連携する“安全な一口”の支援
～ポジショニング・食形態・嚥下反射促進の実践例～



Lesson 7 ADLをアップするバンドルアプローチ！ 嚥下障害と栄養・呼吸・口腔ケアの連携戦略

- 誤嚥リスクの見極めと嚥下障害重症度別の栄養療法のコツ
- 嚥下障害の改善を促進！
呼吸リハビリと機能的口腔ケアの行い方
ほか



全3講座
シリーズ
受講もできます

1月11日(日)
上肢機能障害/
運動失調編 編



2月15日(日)
感覚障害/
高次脳機能障害 編



クーポン
3回まとめて
申し込むと
3,000円分
プレゼント！

※この講座は離床アドバイザー取得コースの
理論1単位学会認定資格更新10ポイントを
取得することができます

受講方法

ホームページよりオンライン登録 日本離床学会

Q 検索

お問い合わせ・お申込先



臨床を元気に！
日本離床学会

